



広報

2017 7 平成29年

No.471

のせ川



ワサビ収穫

ホームページ <http://www.vill.nosegawa.nara.jp/>
メール info@vill.nosegawa.nara.jp



議会の動き

平成29年 6 月

第 3 回定例議会



平成29年6月13日に招集され、議案3件が次のとおり議決されました。

議案第18号 平成29年度野迫川村国民健康保険事業特別会計歳入歳出補正予算(第1号)

議案第19号 平成29年度野迫川村簡易水道事業特別会計歳入歳出補正予算(第1号)

議案第20号 平成29年度野迫川村一般会計歳入歳出補正予算(第2号)

一般質問 西田議員

当村において、昨年度まで保健師の方が2名居られましたが、本年度より1名の保健師の方で業務されております。高齢化が進む本村に於いて保健師等の確保が必要かと思われます。福祉事業に係る人員の確保等、今後どのような構想をもっておられるかをお聞きいたします。

回 答 角谷村長

現在の村の高齢者の状況は、5月31日現在の人口423名の内65歳以上が188名で、高齢化率は44.44%となっています。

本村では要介護度が高くなると住み慣れた村で暮らせず、村外の施設等にお世話になるといった傾向がみられます。5月20日に行われた知事県政報告会の資料でも本村での男性の65歳時の平均自立期間は奈良県平均より短く、最下位から4番目であり、女性の65歳時の平均自立期間も奈良県平均より短くなっています。加えて一人あたりの医療費も、奈良県で一番高くなっています。

このような現状からもこれからの課題は、住み慣れた地域で元気で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けられるように地域包括ケアシステムを構築し、従来の介護予防だけでなく地域や行政が一丸となって村民の健康および自立を支援していかなければなりません。

保健師は、地域住民の健康管理、保健活動の充実だけではなく医療と福祉を繋ぐ役割も担っております。従来の健康づくりを基盤とした保健活動の促進はもとより、介護予防の普及や促進活動を行うには人的増員は必須であります。

保健師の人材確保としては、医科大学の学生を迎えて卒業後就職できるように村で研修してもらったり、県での共同試験での保健師募集事業に参画したり、自治医大の派遣制度のように県採用の保健師を2年交代で派遣してもらうシステム構築づくりを知事に要望してまいります。

また、保健師としての採用だけでなく新たにコミュニティーナースと言った制度の活用も検討しております。コミュニティーナースとは、「病気のときにお世話になる病院の看護師」ではなく、地域の暮らしに入りこみ住民とパートナーシップを形成しながらその専門性や意識を生かして活動する医療人材のことです。

今後は人材確保に努力し、このような新たな制度も活用しながら、多方面から福祉事業の充実に取り組んでまいりたいとおもいます。

野迫川村青年団 村民交流会

5月30日(火) 野川小学校において、野迫川村青年団が村民の方々と交流会を開催しました。天候は晴れだったのでソフトボールを行いました。村民の方々は投打にわたる活躍をされ、青年団は歯が立ちませんでした。その後の懇親会でも和気あいあいと親交を深めることができ、充実した交流会となりました。

ご参加くださいました皆様、また、お心遣いをくださいました方々に厚く御礼申し上げます。今後とも青年団に対しまして、更なるご支援の程宜しくお願いいたします。

(野迫川村青年団)

野迫川村林業研究会ワサビ収穫

5月27日（土）、28日（日）の2日間、野迫川村大字平コノ谷でワサビオーナー約50名の方々が参加され、沢ワサビの収穫を行いました。

このワサビは、野迫川村ワサビオーナー制度で会員登録いただいたオーナーと共に、野迫川村林業研究会が冷涼な気候と清らかな流水のある山間で2年の歳月をかけて育てました。

そのワサビをオーナー自らの手で収穫し、その日のうちに新鮮なワサビを味わいました。また、たくさんお土産として持ち帰りいただき、充実した2日間となりました。

*野迫川村ワサビオーナー制度の会員は随時募集しています。

問合せ先：野迫川村林業研究会事務局

（野迫川村森林組合内）

TEL 0747-37-2002



奈良県村井副知事 北股地区復興現場視察

6月6日（火）に奈良県村井副知事が平成23年に発生した紀伊半島大水害で被害を受けた北股地区の復興現場を視察されました。現場では角谷村長と紀伊山系砂防事務所吉村所長の北股地区の復興状況などについて耳を傾けられ、その後、県道改修などについて意見交換を行いました。



高齢者叙勲瑞宝双光章授与

野迫川村郵便局で永年に渡り勤務された功績を讃えられ、先月、池津川地区の明石康雄さんに、高齢者叙勲瑞宝双光章賞が授与されました。これまで培われた知識と経験をもって、今後もお活躍されることを願っております。この度は誠にありがとうございました。



野迫川村へき地保育所 アマゴ稚魚放流

梅雨の合間の6月26日月曜日、保育園児みんなで、大股のアマゴ養殖場に出発しました。

アマゴ養殖場では、大きないけすに、たくさんのアマゴが泳いでいました。

大股で育てたアマゴの稚魚を網ですくい、川まで運び、奈良女子大学生のお姉さんたちと一緒にかわらび川に放流しました。あまごは元気に泳いでいきました。

みんな楽しい経験をしました。



保育所ひまわりの種まき

6月9日(金)、昨年同様、鶴姫公園で池津川地区の曾我部和英さんのご協力で園児みんなでたくさんのひまわりの種をまく事ができました。

丁寧に種を外し、みんなで手分けしてまきました。

今年もたくさんのひまわりが咲くのを楽しみにしています。



第9回保・小・中合同運動会

日時：平成29年9月30日(土) 午前9時開会(雨天順延)

場所：旧野迫川中学校運動場



野迫川村 保・小・中 合同運動会



今年も、わたしたちみんな全力で演技や競技をします！ご声援よろしくお願いします。

一般の方にていただく競技もあります。ふるってご参加ください。



※ 臨時バスを運行する予定です。

詳しくは、後日配布するプログラムをご覧ください。

(問合せ) 野迫川小学校 ☎0747-37-2206

てんいち先生

第25回奈良県高齢者いい歯の
コンクール募集要項

1、応募資格

1. 奈良県在住の70歳以上で歯の健康な方（若干の欠損歯、かぶせ等可）
2. 第22回、第23回、第24回の最優秀の方は応募出来ません

2、応募方法

官製ハガキに郵便番号、住所、氏名（ふりがな）、電話番号、生年月日、性別、年齢を明記し、

〒630-8002 奈良市二条町2丁目9-2

奈良県歯科医師会・高齢者いい歯のコンクール係迄

3、応募期限

平成29年7月10日（月）～平成29年8月31日（木）まで
先着120名

4、審査および表彰

日時 平成29年10月5日（木） 正午～午後4時半

場所 奈良市二条町2丁目9-2 奈良県歯科医師会館

※8020達成者には認定証が授与され、最優秀者には後日、知事より賞状が授与されます。

5、主催 一般社団法人奈良県歯科医師会

共催 奈良県

後援 一般財団法人奈良県老人クラブ連合会

公益財団法人8020推進財団

6、昼食はお済ましの上、ご参加下さい。

※ ご不明の点は、県歯科医師会まで

電話0742-33-0861

九州北部（福岡県・大分県）豪雨災害義援金について

平成29年7月5日から6日にかけて発生した豪雨により被害を受けた被災地への支援のため、下記の場所において募金箱を設置いたしました。皆様のご協力、よろしくお願いいたします。

記

【設置場所】

1：野迫川村役場窓口

2：野迫川村立国民健康保険診療所窓口

のせ川歌壇

石楠花の
花の盛れる高野山
異国の人も訪い来て賑わう

小倉 徳太郎

田園を
歩いてゆけばレンゲ草
ピンクの花があちこちにみゆ

福田 雪見

すずらんは
清楚な香り漂わせ
吹きくる風にゆだねゆれおり

西前 睦代

雨無し日
続きて困る野草園
何より先に水運びせり

吉野 武文

そそり立つ
新緑の壁切りさいて
初夏の空青一色に

中田 章

通院の
窓辺に盛る卵の花に
いつか来た道記憶たどりし

西本 良子

もくもくと
草引きおれば弱々し
サルビアの芽に
ときめくもらいぬ

中田 敬子

薄紅の
花をかかげて葉の茂る
一株夏を告げ初む

北沢 孤山



約三千発の打上花火が
夏の夜空に舞う！

平維盛の

大祭

平成29年
7/29 土

PM4:30～（雨天決行）

会場

これ もり
平 維盛 歴史の里
奈良県吉野郡野迫川村大字平

●出演アーティスト

河島翔馬

青柳万美

●お問合せ

平 維盛の大祭実行委員会事務局
TEL 0747-37-2101 FAX 0747-37-2107

●主催 野迫川村商工振興会・平 維盛の大祭実行委員会
●後援 野迫川村・五條市吉野郡内郵便局

プログラム

◆御 霊 祭	PM4:30～
◆お楽しみイベント	PM5:00～
◆燈 花 会	PM5:30～
◆夜 叉 太 鼓	PM6:00～
◆コンサート	PM6:30～
◆花 火 大 会	PM8:00～ ～8:30

撮影：橋本 隆